2026 年 9 月 18 日

学生向け

就実大学・就実大学大学院
2026 年度後期授業の受講方法について

教務課

この文書は、学生の皆さんに向けて、9 月 24 日から始まる後期授業の開講形態について具体的な説明を行うものです。

「対面授業科目」と「オンデマンド型オンライン科目（A 科目）」について

授業は次のように「対面授業科目」と「オンデマンド型オンライン科目（A 科目）」に分けて実施します。

○対面授業科目：原則として対面で開講する科目

全員に登校していただき、通常の対面授業を行います。ただし、一部の科目では対面とオンデマンドを併用し、授業回によって実施形態が異なる場合がありますので、シラバスを確認し、授業担当者の指示に従うようにしてください。

○オンデマンド型オンライン科目（A 科目）：原則としてオンデマンド型オンライン授業で開講する科目

全科目数のうち、数%が A 科目となります。A 科目はビデオ視聴による受講ですので、本来の授業時間に視聴する必要はありません。本来の授業時間から原則 1 週間以内の都合の良い時間に視聴して、指示された課題を提出するなどしてください（視聴期間等について科目ごとに指示がある場合があります）。なお、一部の科目ではオンデマンドと対面を併用するため、シラバスを確認し、授業担当者の指示に従うようにしてください。

A 科目は、原則として WebClass の当該科目のコース内で講義動画を視聴したうえで期限までに出席確認用の課題に回答する形で出席がつきます。科目によって出席の取り方に違いがある場合がありますので、WebClass や講義動画の中での指示にしたがってください。

【視聴に関する注意事項】

授業を視聴するにあたり、以下の点を守るようにしてください。正しい方法で視聴、操作を行わないと正確な学習履歴が記録されず、出席としてみなされないことがあります。

・1 つの端末、1 つのブラウザ、1 つのタブで、1 コース、1 教材を実行してください。
　→複数の端末、複数のブラウザ、1 つのブラウザ内の複数のタブで、同時に WebClass を閲覧しないでください。特定のアカウントで 2 つの授業を同時視聴したり、2 つの端末やブラウザで同時に同じコースに入ったりしてはいけません。講義動画を視聴しながら同時に別の端末や別のタブで課題画面を開く、というような使い方をしないように気をつけてください。
・教材を実行した後は、必ず「資料を閉じる」ボタンや「終了」ボタンを押してください。また、WebClass を終了する際は、必ず「ログアウト」を行ってください。
　→終了やログアウトをしないで閉じてしまった場合は、自らコース内の動画教材の利用履歴を参照し、視聴した時間の記録が残っているかどうかを確認してください。

・必ず通常速度で視聴してください。

→倍速再生等の機能を使い時間短縮で視聴すると、十分な学修時間を満たすことができません。

教室について

履修者数が確定した後に教室を調整・決定します。9 月 24 日の授業開始日直前に、WebClass に教室配当表を掲示予定ですので、登校前に各自教室を確認してください。不明な場合はＲ館1階の教務課受付でおたずねください。

授業における撮影・録音等に関する留意事項

本学で開講されている授業に関して、授業担当者から許可を得ている場合を除き、板書されたもの、資料提示されたもの、教員・学生の発言等、授業内の様子を無断で撮影（動画・静止画）・録音することは禁止です。許可された場合でも、自らの復習に限っての利用としてください。また、WebClass 等にあげられた教材や、紙で配付された資料をデジタル化したもの等を、他の人と共有することは厳禁です。授業で発信された情報を SNS 等インターネット上で公開することは法的責任を問われかねない行為ですので、十分に注意して学修に臨むようにしてください。

以上